

# Step UP!

2014年 10月30日

発行責任者 佐久間 晃史

NO.10

編集責任者 情 宣 部

## 2014年年末手当 第3回交渉報告!!

中央本部は10月30日に年末手当の第三回交渉を行い、要求の根拠や組合員の現状などを会社にぶつけてきました!!

### 要求の根拠

- ・将来に希望が持てて、安定した生活を送るために、生活給である期末手当を2.5ヶ月要求するのは当たり前。
- ・前回の交渉を含めて会社の説明を聞く限り、支払い能力はあるはず。
- ・災害が続いたが組合員の努力で減収を最小限に抑えられた。災害の減収で手当を抑制する事は理由にならない。

### 会社の考え

- ・災害の中での組合員の努力には改めて御礼申し上げる。
- ・災害等によって厳しい状況である。トップセールスをはじめ、挽回輸送等で収入確保に努める。一部は具体的に動いているが、指摘のすべてに対応できてはいない。
- ・指摘された内容は経営陣に伝え、次の交渉で会社の考えを述べる。

### 青年部から

会社に希望がもてず退職する人、そして退職を考えている人がかなりいる。そんな中での土砂災害で、現場はモチベーションもほぼ無い中でここが踏ん張りどころだと思って必死にやってきた。今までのような低額回答ならもっと退職者が出てくる。そうならないためにも満額回答で応えるべき。

と、青年部として職場の現状を訴えてきました。

**俺達の努力はいつになれば報われるんだ？  
経営陣は現場の状況をもっと知るべきだ!!**